

サハリンの油濁対応における ロシア運輸省の役割

油流出に関する国際シンポジウム 2005年 2月 25日

アナトリー ヤンチャック



ロシア連邦運輸省 海洋汚染海難救助調整庁

サハリン管区 海難救助局長 アナトリー ヤンチャック

52 Portovayastreet, Korsakov, Sakhalin region, Russia, 694000.
(42435) 22322, 40528, 42290, fax (42435) 40407, telex 412613 ssc/ssd,
?? 152819 BOTIK Inmarsat: 872811407525, fax 872811407525,
tlx 5821407525

E-mail: sakhbasu@morflot.ru

- サハリンプロジェクトの概要
- 連邦、地域油防除体制
- 事業者と連邦機関の調整
- サハリン地域の油防除体制
- 国際協力 (北西太平洋地域海行動計画 (NOWPAP)、米沿岸警備隊、サハリン-札幌間)



サハリンプロジェクトの概要

サハリンプロジェクト

サハリン 5

Rosneft 51%
British Petroleum 49%

サハリン 1

Exxon Neftegas Limited
ExxonMobil 30%
SODECO 30%
Rosneft 20%
ONGC Videsh Ltd 20%

サハリン 2

Sakhalin Energy Investment Co
Shell 55%
Mitsui & Co Ltd 25%
Mitsubishi Corp 20%

サハリン 6

JSC Petrosakh

連邦および地域の油防除体制

連邦・地域の油防除体制

- 緊急計画は「*地域的なアプローチ*」に基づく
- 各地域に緊急委員会を設立
- 各地域の緊急委員会は流出油対応に責任を有する

対応レベルの概念

- 連邦・地域の計画は段階別の対応アプローチを承認

段階 1 – 地方対応基準, 流出量500トンまで

段階 2 – 地域対応基準, 流出量500 – 5,000トンまで

段階 3 – 連邦対応基準, 流出量5,000トン以上

ロシア連邦関係法令

- 「自然及び化学災害による非常事態から国民及び国土の保護に関する法律」(1994年12月21日付、連邦法第68-FZ号)
- 「環境保護法」(2001年12月20日付、連邦法第 7-FZ号)
- 「油及び油性製品の流出防止及び流出油防除に係る緊急措置に関する令」(2000年8月21日付、連邦政府決議第613号)
- 「ロシア連邦内の油及び油性製品の流出防止及び流出油防除に係る調整手続令」(2002年4月15日付、政令第240号)
- 「非常事態の防止及び対応の国家統一システムに関する政令」(2003年12月30日付、政令第794号)

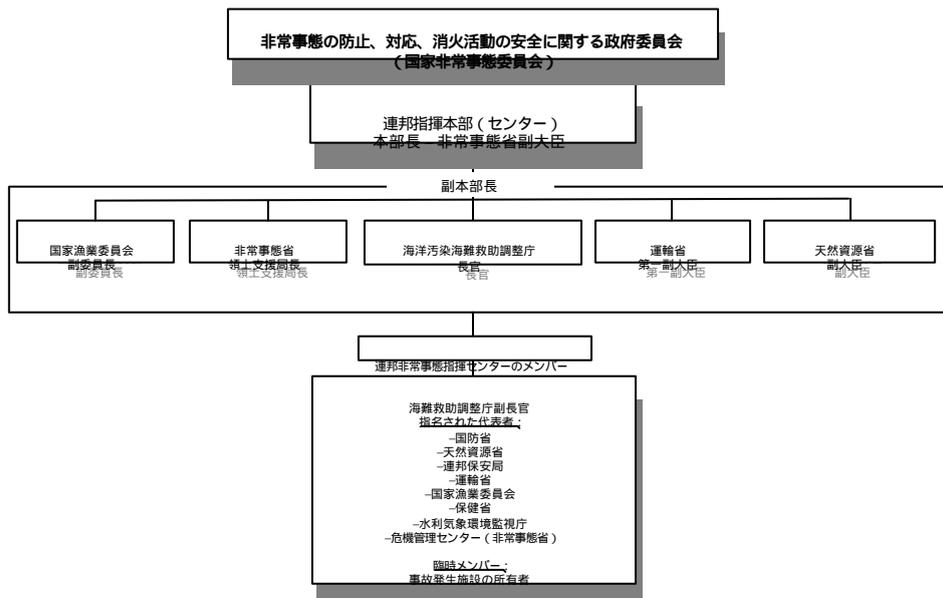
連邦・地域の油防除体制

ロシア連邦緊急時計画



- 海洋“地域”アプローチ
- 流出油の回収は重要な責任
- 2003年に作成
- 本計画は、連邦政府機関の活動と責務を調整

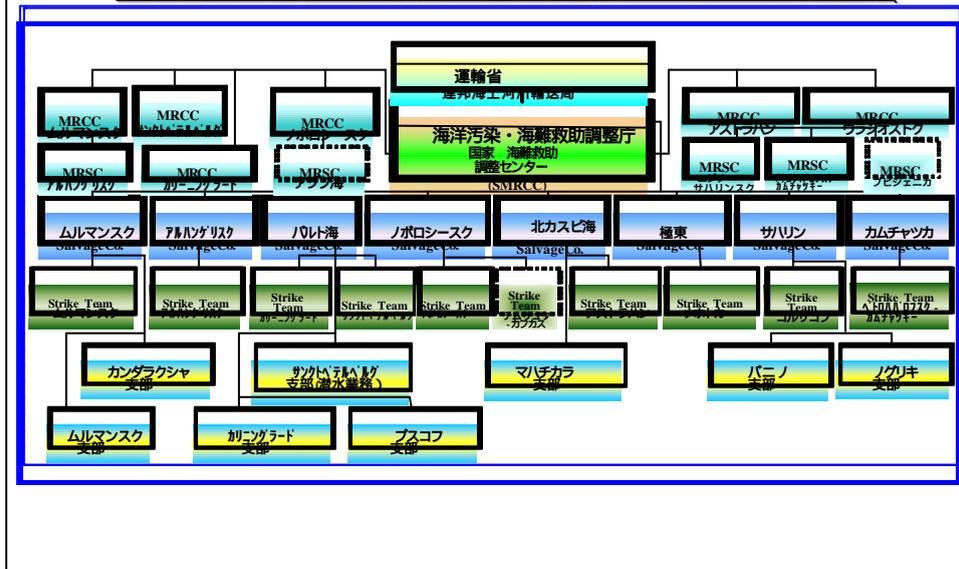
連邦非常事態指揮センター (本部) の組織



海洋汚染海難救助調整庁の地方組織



海洋汚染・海難救助調整庁の構成



サハリン地域油防除体制

サハリン地域関係条例

- サハリン州知事条例第482号（2000年11月27日付）
- 地域計画は、時限立法である「サハリン地域の海上における油流出防止及び油防除の組織条例」及び「サハリン地域の油防除計画の作成に関する体系的な勧告条例」に基づき策定された。

ロシア連邦運輸省

ロシア連邦海洋汚染海難救助調整庁

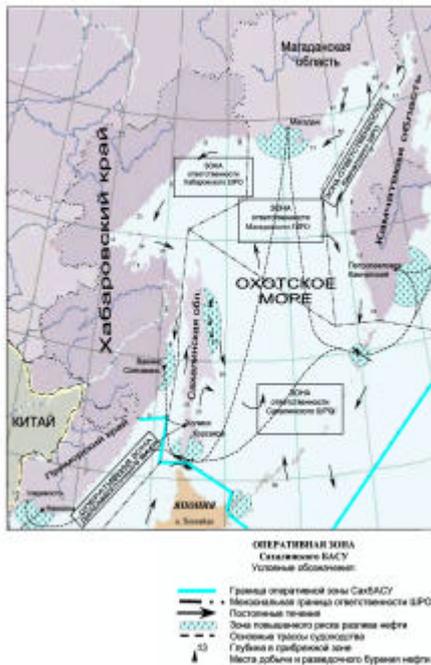
オホーツク海、ベーリング海及びサハリン島における
油流出防止及び油防除に関する地域計画は
サハリン、マガダン、カムチャッカ、ハバロフスクの各州知事、連邦海難
救助調整庁長官、コリヤークスキー地方自治区長により承認

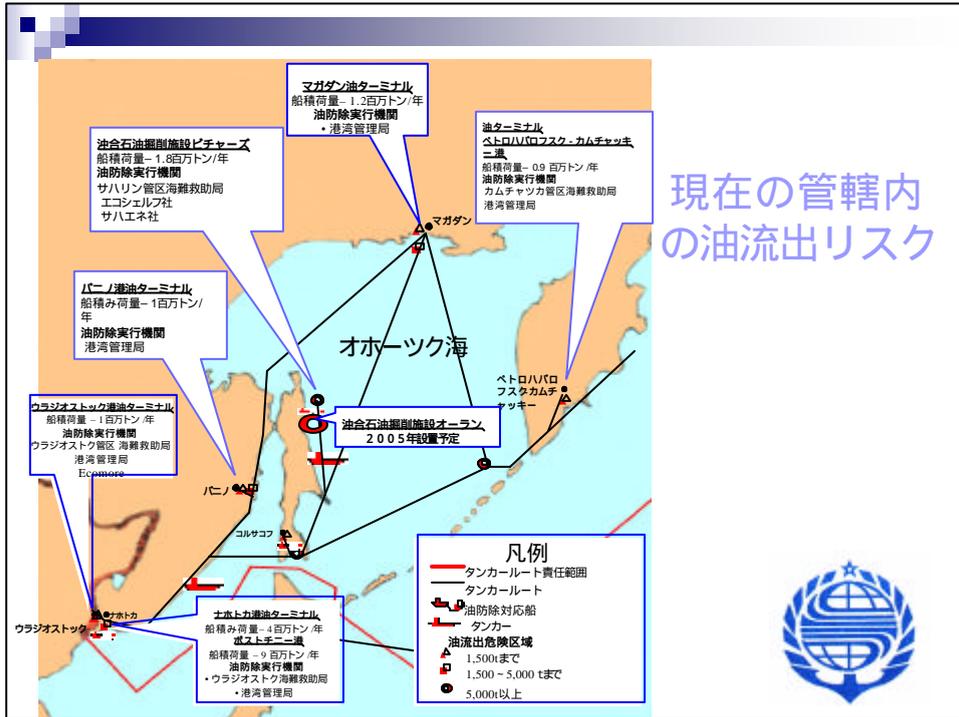
本計画の主な協力機関は、

地方政府、非常事態省、特殊海洋監視機関、気象観測機関、GosGorTekhnadzor、港
湾管理局、漁業監視機関

ロシア連邦法第1038号(2000年12月30日付)に基づき、運輸省、及び地方の
海難救助局を含む海洋汚染海難救助調整庁は、油防除活動(流出防止、拡大抑制及び回
収)の管理及び調整に責任を有する。

サハリン管区海難救 助局の管轄区域





SakhBASU & DV BASU OSR Resources

外洋対応の油防除船 (OSRV)
 ネフテガス級 - 長さ80m x 全幅16.3m

タグボート - ATLAS

TRIAS

SPA - 004



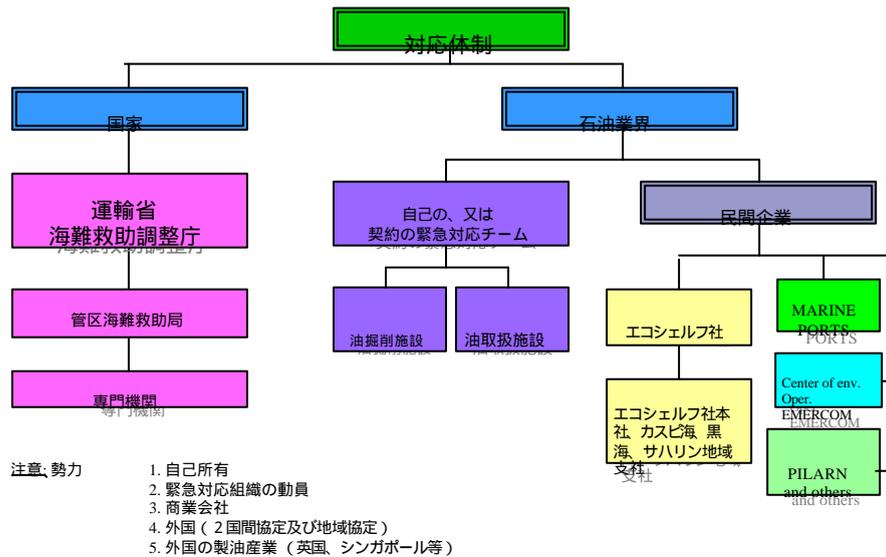
サハリン・ウラジオストク管区 海難救助局の資機材

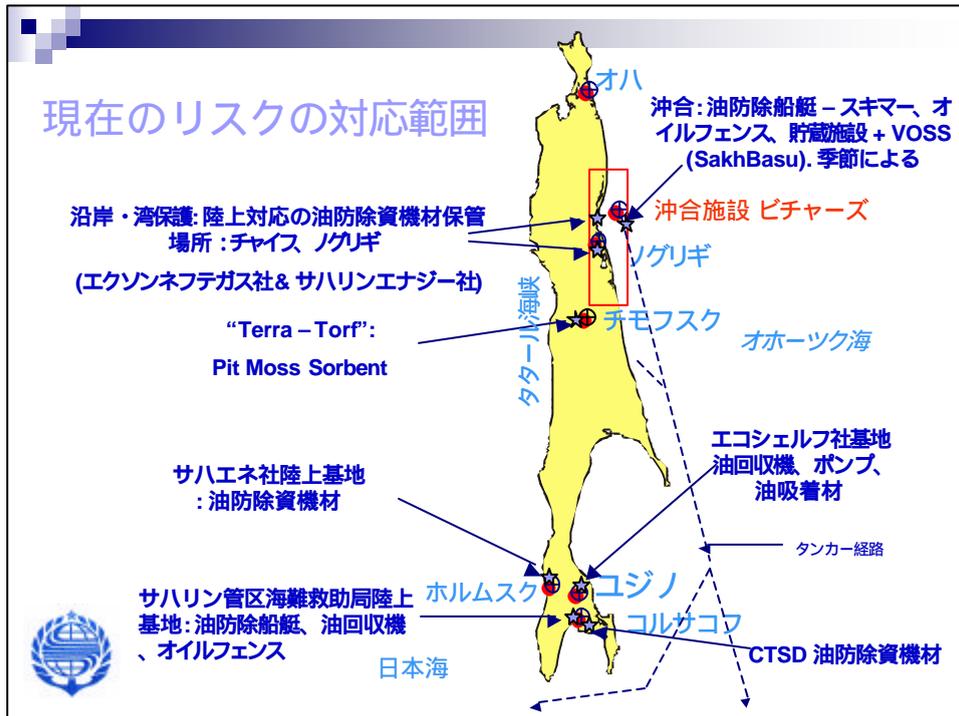
沖合・外洋

- 特殊油防除船艇 3隻 – ネフテガス級
 - Agat, Irbis & Kalar
- 救助タグボート 4隻
- その他特殊な船艇
 - Mizar – 高速オイルフェンス展開船
 - SPA-004 – 揚陸・防除バージ
 - Trias – 耐震・防除船
 - “Igor Maximov” – 調査・オイルフェンス展開船
- 外洋対応の大型油防除資機材
 - トランスレック250 2基 – 250トン/毎時
 - デスミ250 5基 – 80トン/毎時
 - フロセップ 4基 – 60トン/毎時
 - Nofi Trawl PL-1000/35 & PL-800/35
 - 外洋型オイルフェンス – 800m
 - Ro-Sweep 2000 3基
 - Ro-Boom (2x250m)
 - フラモ照明設備 2基
 - Foxtail油回収装置 2基
- その他の油防除資機材
 - ヘリ搭載型油処理剤散布装置 (2003年実証テスト済み)
 - 船艇搭載型油処理剤散布装置

事業者と連邦機関の調整

ロシア連邦の海上における緊急油防除対応体制





- ## 民間の油防除資機材
- ### ノグリキ基地
- 特殊高速油防除船 8隻
 - 特殊オイルフェンス 3,600m
 - 油回収機 10基
 - 油吸着材 (オイルフェンス型) 2,500m以上
 - 可搬式貯蔵タンク 34基 (7.5?)
 - 浮流式貯蔵タンク 2基
 - 補助装置: 錨、ロープ類、ブイ、とめ具類、ポンプ、ホース、保守修理器具、予備品、安全装置、潤滑油 等
 - 運搬支援: トラック、牽引車、ヘリ吊上げ器具、燃料タンク、照明装置 等
 - 通信支援: 陸上固定局、船艇局、携帯局、中継局 等
- ### チャイヴォ湾基地 (ERD Site)
- 新型小型油回収機 4基 (2 Manta Ray & 2 Oleophilic Brush)
 - 小型ポンプ+ホース 4基
 - 曳航式回収油貯蔵タンク 4基
 - 小型エアポート (空気推進) 2隻
 - 小型作業艇 2隻
 - バキューム車 2台
 - オイルフェンス 650m
 - 油吸着材 (オイルフェンス型) 500m
 - PPE, 錨類, ロープ類, ブイ, 通信設備
 - 焼却炉

民間の油防除資機材

外洋対応資機材

- Ro Sweep 1500
- Ro Boom 1300
- デスゾ50 Terminator Skimming System

ノグリキ基地 – その他の油防除資機材

- 油処理剤 (Corexit 9527) – 12,500?
- 着火トーチ
- 携帯型着火器

ブリゴドノエ LNG 建設現場基地

- ファスナー式オイルフェンス 300m
- Minivac System
- 小型作業艇 1隻
- 油吸着材 (オイルフェンス型, マット型, ピロー型 等)
- PPE, 錨類, ロープ類, ブイ, 通信設備

エコシェルフ社 コジノ - サハリンスク基地

- バイコマ油回収機 5基 (コマラ20 - 2基, コマラミニ - 1基, デルタ型 - 2基)
- Minivac System
- Mini Fasflo System
- 小型焼却炉
- 油吸着材 (オイルフェンス型, マット型, ピロー型 等)
- バキューム車
- 小型貯蔵タンク 5基
- 小型作業艇 1隻
- Lamor社製資機材 (2005年購入予定)

クリストフォロコロンボ号油流出事故

- 2004年 9月 8日発生
- 次の組織の代表者により非常事態指揮センター設置
 - 地方政府
 - 非常事態省
 - サハリン管区海難救助局
 - サハリンエナジー社
 - 船舶所有者
 - エコシェルフ社 (油防除契約業者)

クリストフォロロンボ号流出事故



Cristoforo Colombo spill





国際協力

国際条約

- 汚染からの黒海保護 – ブカレスト条約 1992年
- バルト海の海洋環境の保護 - 1992年
- 油による汚染に係る準備、対応及び協力 - 1990年
- 船舶からの油汚染防止 - MARPOL 73/78条約
- 国際油濁補償基金設立 - 1971基金条約, 1984年及び1992年の議定書
- 油濁民事責任 - C L C条約 1992年
- IMO緊急時計画策定ガイドライン 1994年
- カスピ海環境計画

国際協力

- 連邦海難救助調整庁 – 米国沿岸警備隊 / ヘルシンキ条約 / ノルウェー
- 北西太平洋地域海行動計画 (NOWPAP)
- サハリン – 北海道

連邦海難救助調整局 – 米国沿岸警備隊

- アメリカ合衆国とソビエト社会主義共和国との間で締結された、ベーリング海及びチュクチ海における緊急事態下での汚染対策に関する協定ならびに関連する共同緊急時計画

北西太平洋地域行動計画

- 北西太平洋地域を対象とする油濁事故緊急時対応計画並びに当該地域の海洋環境における油流出に対する準備及び対応に関する覚書

- NOWPAP メンバー国
 - ロシア連邦
 - 日本
 - 韓国
 - 中華人民共和国

ロシア運輸省油防除訓練 2003年 8月



日露油防除専門家会合

